



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社

コード番号 4963 URL <https://www.seikopmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝沢 智

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 井内 秀樹 TEL 03-6202-7331

四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	6,613	△1.6	593	△4.8	593	△10.6	390	△21.9
2019年12月期第1四半期	6,722	9.0	622	7.1	664	12.7	500	7.0

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 224百万円 (△62.8%) 2019年12月期第1四半期 604百万円 (54.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	12.89	ー
2019年12月期第1四半期	16.50	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	35,760	27,118	72.0
2019年12月期	36,225	27,136	71.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 25,738百万円 2019年12月期 25,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	ー	8.00	ー	8.00	16.00
2020年12月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年12月期 (予想)	ー	8.00	ー	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,650	2.4	2,700	△3.2	2,760	△2.8	1,860	△5.2	61.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

新型コロナウイルス感染症の拡大による連結業績に対する影響額を現時点において合理的に算定することが困難であるため、通期の連結業績予想の変更はしていません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	30,743,604株	2019年12月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	422,255株	2019年12月期	422,243株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	30,321,350株	2019年12月期 1 Q	30,321,361株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げにより個人消費が伸び悩み、企業収益も弱含みで推移する中で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の経済活動の停滞も加わり、景気が急速に悪化し、先行きが極めて不透明な状況となりました。

当社グループの主要販売先におきましては、製紙業界・印刷インキ業界の需要が減少するなど、非常に厳しい経営環境となりました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し売上増加に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,613百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、営業利益は593百万円（前年同期比4.8%減）となりました。また、経常利益は為替差益が為替差損に転じたことなどにより593百万円（前年同期比10.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は390百万円（前年同期比21.9%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第1四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は613万トンと前年同期比5.6%の減少となりました。需要が減少する中、当社グループは、国内市場・中国市場へ差別化商品の売上増加に努めましたが、中国における新型コロナウイルス感染症に伴う経済の停滞の影響も加わり、当事業の売上高は3,701百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

利益面では、売上高の減少による影響が大きく、セグメント利益は295百万円（前年同期比31.8%減）となりました。

・樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第1四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は7万2千トンと前年同期比6.1%の減少となりました。当社グループにおいては、粘着剤の売上高が増加し、印刷インキ用樹脂の売上高が前年同期並みとなりましたが、記録材料用樹脂などの売上高が減少した結果、当事業の売上高は1,636百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

利益面では、売上原価の低減を図ったことなどにより、セグメント利益は179百万円（前年同期比31.9%増）となりました。

・化成品事業

化成品事業の売上高は、主力製品の輸出売上の増加などにより1,275百万円（前年同期比33.3%増）となりました。

利益面では、売上高が増加したことなどにより、セグメント利益は216百万円（前年同期比48.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、及び電子記録債権の減少などにより流動資産は21,197百万円（前連結会計年度末比640百万円減）となりました。

(固定資産)

有形固定資産の増加、及び投資有価証券の減少などにより固定資産は14,562百万円（前連結会計年度末比175百万円増）となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少、及びその他の流動負債の増加などにより流動負債は7,848百万円（前連結会計年度末比321百万円減）となりました。

(固定負債)

退職給付に係る負債の減少などにより固定負債は793百万円（前連結会計年度末比125百万円減）となりました。

(純資産)

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、剰余金の配当、及びその他有価証券評価差額金の減少などにより、純資産は27,118百万円(前連結会計年度末比17百万円減)となりました。その結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は72.0%となりました。また、有利子負債残高1,467百万円を自己資本で除した倍率(D/Eレシオ)は0.06倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月13日公表いたしました2020年12月期業績予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大による製紙・印刷インキ等の需要業界の今後の動向などが、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点において連結業績に対する影響額を合理的に算定することが困難であるため、通期の連結業績予想の変更はしておりません。

今後、合理的な算定が可能となり、開示が必要であると判断された時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,663,648	3,245,450
受取手形及び売掛金	10,916,857	9,100,190
電子記録債権	1,409,707	1,088,715
商品及び製品	2,437,503	2,493,504
仕掛品	356,563	427,784
原材料及び貯蔵品	1,077,577	1,102,498
短期貸付金	3,697,933	3,449,624
その他	289,859	308,194
貸倒引当金	△11,680	△18,068
流動資産合計	21,837,972	21,197,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,726,712	2,699,934
機械装置及び運搬具(純額)	2,441,244	2,426,021
土地	6,660,889	6,636,780
その他(純額)	980,307	1,222,190
有形固定資産合計	12,809,154	12,984,926
無形固定資産	72,090	66,597
投資その他の資産		
投資有価証券	964,335	800,492
その他	592,908	761,740
貸倒引当金	△51,002	△51,000
投資その他の資産合計	1,506,241	1,511,232
固定資産合計	14,387,486	14,562,756
資産合計	36,225,458	35,760,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,179,503	3,729,200
短期借入金	730,000	730,000
1年内返済予定の長期借入金	74,498	73,680
未払法人税等	388,018	317,266
賞与引当金	665,564	449,941
その他の引当金	—	19,700
その他	2,133,106	2,528,953
流動負債合計	8,170,691	7,848,742
固定負債		
長期借入金	689,375	663,379
役員退職慰労引当金	7,800	7,800
退職給付に係る負債	118,894	20,831
資産除去債務	88,940	89,063
その他	13,358	12,100
固定負債合計	918,368	793,175
負債合計	9,089,060	8,641,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,576,265	1,576,265
利益剰余金	22,476,443	22,624,719
自己株式	△105,272	△105,284
株主資本合計	25,947,436	26,095,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325,609	209,546
繰延ヘッジ損益	51	425
為替換算調整勘定	68,640	△26,150
退職給付に係る調整累計額	△565,255	△540,912
その他の包括利益累計額合計	△170,953	△357,091
非支配株主持分	1,359,916	1,380,123
純資産合計	27,136,398	27,118,732
負債純資産合計	36,225,458	35,760,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	6,722,246	6,613,501
売上原価	4,901,342	4,755,786
売上総利益	1,820,904	1,857,715
販売費及び一般管理費	1,198,121	1,264,595
営業利益	622,782	593,119
営業外収益		
受取利息	2,116	4,739
受取配当金	3,423	3,423
仕入割引	3,365	4,240
為替差益	15,371	—
補助金収入	16,298	—
その他	6,900	11,172
営業外収益合計	47,476	23,577
営業外費用		
支払利息	3,046	2,871
売上割引	1,323	1,287
為替差損	—	17,727
その他	1,695	1,303
営業外費用合計	6,065	23,190
経常利益	664,193	593,506
特別利益		
負ののれん発生益	85,367	—
特別利益合計	85,367	—
特別損失		
固定資産売却損	—	381
固定資産除却損	12,229	1,560
投資有価証券評価損	—	7,866
貸倒引当金繰入額	4,000	—
段階取得に係る差損	59,043	—
特別損失合計	75,272	9,808
税金等調整前四半期純利益	674,287	583,698
法人税、住民税及び事業税	210,218	195,788
法人税等調整額	△60,424	△38,283
法人税等合計	149,794	157,504
四半期純利益	524,493	426,193
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,216	35,346
親会社株主に帰属する四半期純利益	500,276	390,846

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	524,493	426,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,033	△116,063
繰延ヘッジ損益	696	374
為替換算調整勘定	13,749	△109,931
退職給付に係る調整額	19,895	24,343
持分法適用会社に対する持分相当額	2,458	—
その他の包括利益合計	79,832	△201,277
四半期包括利益	604,326	224,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	583,661	204,709
非支配株主に係る四半期包括利益	20,664	20,207

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,077,247	1,687,619	957,379	6,722,246	—	6,722,246
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	46,908	162,893	2,403	212,205	△212,205	—
計	4,124,156	1,850,513	959,783	6,934,452	△212,205	6,722,246
セグメント利益	433,819	135,998	145,322	715,140	△92,357	622,782

(注) 1. 売上高の調整額△212,205千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△92,357千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「樹脂事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に持分法適用会社の新綜工業股份有限公司の株式を追加取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益85,367千円を計上しております。また、株式の追加取得時において段階取得に係る差損59,043千円を合わせて計上しております。

なお、当該負ののれん発生益等は報告セグメントには配分しておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,701,352	1,636,236	1,275,912	6,613,501	—	6,613,501
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,180	134,387	2,269	151,837	△151,837	—
計	3,716,533	1,770,623	1,278,182	6,765,339	△151,837	6,613,501
セグメント利益	295,872	179,369	216,368	691,611	△98,491	593,119

(注) 1. 売上高の調整額△151,837千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△98,491千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。